

「森と川と海と人が連動する地域再生プランの創出」

2021年度の活動

NPO法人 但馬自然史研究所

2021年度4つの目標とその成果

①生き物調査の継続・生物多様性リストを充実させる

→クモ類、コケ類、甲殻類の調査リスト



→宇日の自然とくらし (その3)

②荒廃した湿地に自然回復ビオトープをつくり、モニタリング調査をすすめる

→石休 (いしやすみ) ビオトープ誕生



5月6月7月8月11月に活動1月に待望のカエル産卵

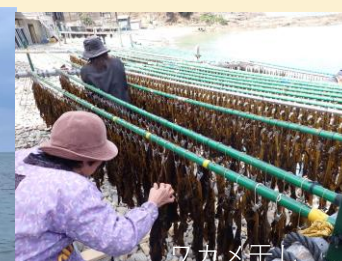
③字名マップと看板づくり・オリエンテーリングの実施

→磯の生き物観察会 (平床、川尻の生き物探検)



④暮らしと食べ物カレンダーをつくる

→古老に学ぶ暮らしと磯のカレンダー



→宇日の自然とくらし (その3)

反省と課題・展望 (新たなる挑戦へ)

コロナ禍の影響で計画が予定通りに遂行できなかった

→①フットワークの良い**小人数単位**の活動に切り替える

②**ライブ中継**などを取り入れ、**情報発信のスタイルを変える**

③**宇日フレンズ** (ファンクラブ) を立ち上げて、**こころのふるさと**に位置付ける試み。面白イベント (コケ見ウオーキング・お地蔵さん音楽会・森のジビエクッキング、おばあちゃんの料理教室など)